

11 陸上競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日(日) 受付 8時00分～ 競技開始 10時00分
- 2 会 場 米沢市営陸上競技場(米沢市通町)
- 3 主 管 一般財団法人山形陸上競技協会
- 4 種別(種目)
- | | | | | |
|---------|------|---------------------|--------|---|
| 小学生男子 | 3・4年 | 3年60m | 4年60m | |
| | 5・6年 | 5年100m | 6年100m | 80mH 1,000m 4×100mR
走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投 |
| 小学生女子 | 3・4年 | 3年60m | 4年60m | |
| | 5・6年 | 5年100m | 6年100m | 80mH 800m 4×100mR
走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投 |
| 小学生男女混合 | 5・6年 | 4×100mR(男女各2名で競技する) | | |
| 中学生男子 | 100m | | | |
| 中学生女子 | 100m | | | |
- 5 参加資格
- (1) 競技者
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生及び中学生とする。
 - (2) 指導者(監督)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
 - (3) 一人1種目の出場とする。(リレーを除く)。リレー(小学5・6年生に限る)には、男女別と男女混合の両方に出場することができる。
同スポーツ少年団からの出場は、以下のとおりとする。
 - ・トラック種目：各種目 男女各10名以内
(60m、100mもそれぞれ1種目とし、2学年を合わせて10名以内とする。)
 - ・フィールド種目：各種目 男女各5名以内
 - ・リレー種目：男女別リレー 各2チーム以内・男女混合 2チーム以内
 - ・中学生100m：参加人数の制限を設けない
 - (4) リレーチームは、単一スポーツ少年団の競技者をもって編成(小学5・6年生に限る)する。
 - (5) スポーツ安全傷害保険等に加入済みの競技者とする。
- 6 競技規則
- 2023年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、小学生種目では、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。なお、小学生は、競技者の衣類・バッグ等の商標等の規程、及び2020年度のシューズ規程に関する改定ルール(TR5.2・競技用靴)については適用外とする。
- また、競技規則第170条10項を適用するため、他のリレーや他の種目に申し込んでいる小学5・6年生の競技者は、男女別リレーや男女混合リレーに出場することができる。
- 7 競技方法
- (1) 競技に際して1,000m及び800mを除く種目ではスパイクシューズを使用してよい。ただし、オールウェザー用のスパイクピンとし、長さ9mm以内、本数11本以内とする。素足による競技は認めない。
 - (2) 招集時刻を厳守すること。
- | | トラック種目予選 | トラック種目決勝 | フィールド種目 |
|--------|-----------------------|----------|---------|
| 招集開始時刻 | 1～3組：35分前
4組～：20分前 | 30分前 | 45分前 |
| 招集完了時刻 | 1～3組：35分前
4組～：5分前 | 15分前 | 30分前 |
- (3) トラック種目について
 - ① トラック競技予選の番組編成は主管が行い、プログラム記載のとおりとする。60m、100m、80mHでは決勝を行い、番組は本部で編成し、Webページ上で知らせる。800m、1,000m、4×100mRは、タイムレースで順位を決定する。
 - ② スタートの合図はイングリッシュコマンド(コール)とする。
 - ③ スタートは、原則クラウチングスタートとし、スターティングブロックを使用してよい。ただし、小学3・4年生は、スタンディングスタートを認める。
 - ④ 不正スタートについては、同じ競技者が2回行った場合を失格とする。
 - ⑤ リレー競技におけるテイク・オーバー・ゾーンは、基準点から手前20m後ろ10mの

合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。

⑥ リレー競技に出場する競技者のユニフォームは、原則としてチームの全競技者とも同一デザインとする。ただし、男女混合4×100mRでは男女の型の違いは認めるものとする。

⑦ 男女混合4×100mRは男女各2名から編成され、走順は自由とする。(補欠は男女各1名ずつ)。

⑧ 80mHは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。

(9) フィールド種目について

① 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットの着地は足裏からとする。(背腰等から落下した場合は無効試技とする。)また、自分が申告した高さから競技を開始することができ、3回続けて失敗した時点で終了とする。

② 走高跳の最初の試技の高さは、女子が1m05、男子が1m10とし、以後5cmずつ高さを上げ、女子は1m25、男子は1m30になったら、3cmずつ高さを上げていくものとする。

③ 走幅跳とジャベリックボール投は一人3回の試技とし、トップ8は行わない。

④ ジャベリックボールは、大会事務局が準備するものを使用する。助走距離は、15m以内でやり投げの助走路で行うものとする。試技の際にはボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

8 表 彰 (1) 種目ごと優勝した競技者にメダルを授与する。
(2) 種目ごと第6位まで賞状を授与する。(リレーでは、個人とチーム両方に授与する)。

9 開・閉会式 集合しての式は実施しない。

10 参加申込 (1) 参加申込書の作成
次の2つの様式を山形県スポーツ協会ホームページからダウンロードし、デジタルデータとして作成する(手書きによる参加申込書は受け付けない)。すべての欄に入力し、不備がないかを確認すること。
※ 記載責任者氏名、連絡先電話番号等、所属スポーツ少年団と指導者の登録情報、最高記録、大会運営上必要な登録団の名称など、すべての欄に漏れなく入力する。
・参加申込書(様式1) : 5部(1部参加者控え)
・参加申込一覧表(様式2) : 5部(1部参加者控え)

(2) 申込の手順
① 8月11日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に参加料を添えて直接申込むこと。
② 作成した申込書(様式1・2)のデジタルデータを、下記連絡先メールアドレスに添付して送付する。

(3) 参加申込みにあたって注意すること
・様式1の参加人数と、様式2の参加申込一覧表の人数を必ず確認する。その際、個人種目とリレー種目の両方に申し込む小学5・6年生は、様式2に複数回入力する。
・例示を参照し、ミスがないように入力する。申込みに不備等がある場合には、出場できないことがある。

11 参加料 参加者一人 400円(監督・競技者)

12 その他 (1) 中学生の記録は、大会運営上の理由から、参考記録になる場合がある。
(1) 10名以上参加チームより、補助役員(審判の資格を問わない)を1名以上協力すること。その際、参加申込書(様式1)に氏名等を記入すること。
(2) 当日の競技日程や競技注意事項、大会に関する連絡事項等を「山形陸協ホームページ」上に約1週間前までに掲載するため、必ず確認すること。
(3) 個人情報の保護に関する法律及び関係法令等を遵守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページ、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。

13 種目連絡先 一般財団法人山形陸上競技協会 E-mail:syo.koryu@jaaf-yamagata.jp